

販売店が売りやすい床用塗料

アトミクス

アトミクスの床用ハイソリッドクリヤー「フロアトップ ガラスコートTG」に注目が集まっている。床用塗料としての物性やメンテナンス性を満足させながら、工場内などの職場を劇的に明るくする光沢はインパクト抜群。作業環境の改善を実感させる床用塗料として販売を伸ばしている。

同品は、「フロアトップ アクアフォルティス」など適応下塗り材の上に塗布するシリコンアクリル樹脂系のハイソリッドクリヤー。薄塗りながら塗膜が強靱で、自動車の工場や物流倉庫など重量物が運搬されるハードなシーンに最適な床用塗料だ。

シリコンリッチな塗料設計のためガラスのような性状を持つのが特徴で、硬度が高くて傷がつきにくく塗膜を長期間維持。タイヤ痕など清掃が困難な汚れも簡単に拭き取れ、メンテナンスもしやすい。

更に、ガラスのように高い光沢が“働きやすい職場”を実感させる。同品の塗装後は照度が5～10%、輝度なら2～5倍もアップ。工場内が一気に明るくなり、「作業がしやすくなった」と利用者に好評だ。加えて、ローラー塗装で工場従業員によるセルフメンテナンスもでき、「自分たちの塗装で、明るくきれいな職場環境に変えられた」と喜ばれている。

同社の担当者は「ハードな使用への耐性、タイヤ痕も落としやすい実用性、そして職場を一気に明るくするインパクトで差別化を打ち出せており、塗料販売店さんなどが売りやすい商品」とコメント、販売増に自信を見せる。